

日頃の言動から考える 職場のハラスメント

監修 成蹊大学法学部教授 原 昌登



企画意図

職場において、日頃の何気ない言動がハラスメントにつながることがあります。誰もがハラスメントの被害者にも加害者にもなり得るのです。ハラスメントを防ぐためには、どのようなことを意識すれば良いのでしょうか。

職場で起こりがちなハラスメントやそのグレーゾーンについて、様々な事例をもとに考え方のポイントを解説し、ハラスメントが起こりにくい職場環境作りについて自分事として考えることができる教材です。

- 上映時間29分 [C#3521]
- DVD本体価格
66,000円 (税込72,600円)

「解説書」「ワークシート」あり

字幕・副音声版付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<https://www.toei.co.jp/edu/>

Chapter 1 相手の人格を否定しない

部下の仕事のミスに対し上司は「お前はこの仕事に向いていない」と一言。指導の対象はミスの原因と再発防止であり、ミスをした者の人格否定であってはなりません。適切な指導を行うためにはどのようなことを意識すればよいでしょうか。



Chapter 2 説明とフォローがハラスメントを防ぐ

上司は部下を成長させたいという思いから、あえて助言をせず見守ることに徹しますが、それがかえって部下を追い詰め、ハラスメントと受け止められてしまいます。このようなすれ違いが生じないためのポイントについて解説します。



Chapter 3 業務の適正な範囲を考える

休日も深夜も関係なく送られてくる上司からのメール。返信不要のメールであっても、届く度に気を遣って負担に感じる部下もいる様子。事例をきっかけに「業務の適正な範囲」について考えます。



Chapter 4 プライバシーを尊重する

先輩から、恋人や結婚についてなどプライバシーに関わる話題をよく聞かれる後輩。職場で私的なことに過度に立ち入るのは、ハラスメントになり得ます。受け手によってはセクハラやSOGIハラだと感じる場合もあるのです。



Chapter 5 自分が持つパワーを自覚する

管理職として評価されていた上司も部署が変われば立場が逆転。専門知識が豊富な部下から見下され職場で孤立状態になってしまいます。パワハラは必ずしも上司から部下に起こるわけではないのです。



Chapter 6 様々な働き方を認める

父親の介護のために介護休業を利用した社員。忙しい時期ということもあり同僚から心無い言葉をかけられてしまいました。介護休業や育児休業は法律で定められた労働者の権利です。気持ちよく制度を利用するためにはどうすればよいのでしょうか。



Chapter 7 職場でハラスメントを受けたら

もし自分がハラスメントを受けたとき、そして周りでハラスメントを見つけたときはどうしたら良いのでしょうか。ハラスメントが起りにくい職場環境を作るために私たち一人一人にできことがあります。



監修：成蹊大学法学部教授 原 昌登

プロデューサー：久慈麗人 山口多美子 制作協力：株式会社グループ現代

監督・脚本：長谷川知嗣

企画・製作：東映株式会社 教育映像部

予告編配信中！

<https://www.toei.co.jp/edu/> 教育映像 検索

令和3年(2021年)作品 S

- 本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等）や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になります。
- 本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
 - ・テレビでの放映
 - ・ビデオオンデマンド等による配信
- 著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・変更・放送・有料上映・配信することは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
- DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

関東営業推進室 〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 TEL.03-3535-3631

関西営業推進室 〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-6 TEL.06-6345-9026

広島出張所 〒730-0015 広島市中区橋本町5-2 TEL.082-511-2066

●お買い上げは…